

令和4年度 第76回千葉県中学校総合体育大会剣道の部実施要項

1. 趣 旨 千葉県中学校における体育の健全な発達と、中学校スポーツの振興に寄与し、併せて生徒の健康を増進するとともに、その生活を豊かにする。
2. 主 催 千葉県教育委員会 匝瑳市教育委員会 (公財) 千葉県スポーツ協会
千葉県小中学校体育連盟
3. 主 管 千葉県小中学校体育連盟剣道専門部
4. 後 援 千葉県中学校長会 千葉市中中学校校長会 千葉県教職員組合
千葉市教職員組合 朝日新聞社千葉総局 毎日新聞社千葉支局
読売新聞社千葉支局 千葉日报社 NHK千葉放送局
5. 日 程 1日目 令和4年7月29日(金) 女子団体
2日目 令和4年7月30日(土) 男子団体
3日目 令和4年7月31日(日) 男子個人・女子個人
- | | | | |
|---------|-----------|----------|-----------|
| ・開場、受付 | 9:00～ | ・審判、監督会議 | 9:30～9:50 |
| ・竹刀計量 | 9:10～9:40 | ・開会式 | 10:10～ |
| ・執行部会議 | 9:10～9:20 | ・試合開始 | 10:30～ |
| ・審判主任会議 | 9:20～9:30 | ・閉会式 | 15:30～ |
6. 会 場 八日市場ドーム 〒289-2141 匝瑳市八日市場ハ793-1
Tel 0479-73-0021

7. 参加資格

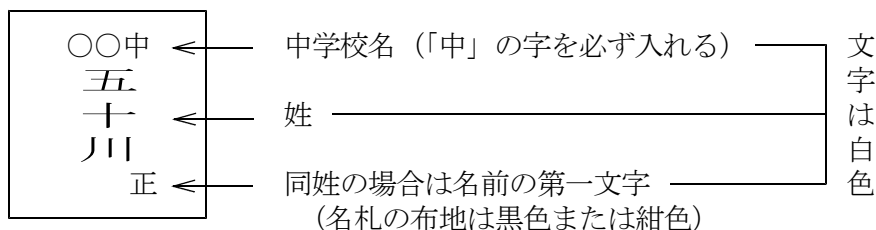
- (1) 学校教育法による中学生で、県内公・私立中学校に在学している者とする。
- (2) 各支部予選通過校、選手とする。
- (3) 参加する中学生の所属する校長・教員・部活動指導員の引率を原則とする。
- (4) 参加者数(代表校、代表選手)は次の通りとする。
 - ① 団体戦
 - ア 支部の代表となって出場権を得た学校(1校)でチームを編成し、監督1名選手5名、補欠2名の計8名を登録する。
 - イ 支部予選上位男女各2校が出場権を得る。ただし、支部予選団体戦参加校が21校以上の場合には3校、31校以上の場合には4校、41校以上の場合には5校とする。また、県小中体連の規定により、支部出場枠の上限は5校とする。
 - ウ 前年度の県新人錬成大会で準決勝に進出した上位4校の所属する支部は、入賞校1校につき出場枠を1校増とする。
 - エ シード権は、県新人錬成大会で準々決勝に進出した上位8校に与える。
 - オ シード権を獲得した学校数が、イおよびウの規定による支部枠数を超えた場合は、支部枠数をシード権獲得校数に合わせる。
 - ② 個人戦
 - ア 支部予選上位男女各2名が出場権を得る。ただし、支部予選個人戦参加校が21校以上の場合には3名、31校以上の場合には4名、41校以上の場合には5名とする。
 - イ シード権は、前年度の県総体において、準決勝に進出した1・2年生の選手に与える。
- (5) 個人情報の取り扱い
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。又取得した情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意すること。

8. 引率者及び監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は確認書に必要事項を記入し、大会当日までに大会本部に提出すること。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
- (2) 外部指導者は、出場校の校長が認めたものとする。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。

9. 競技規則

- (1) (公財)全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則、同細則」、「新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法」及び「日本中体連剣道競技部申し合わせ事項」、「千葉県小中体連剣道専門部申し合わせ事項」に基づいて行う。
- (2) 試合方法は次のとおりとする。
 - ① 団体戦
 - ア 3分3本勝負、勝敗の決しない場合は引き分けとする。なお、準決勝からは2分間の延長を1回行い、勝敗の決まらないときは引き分けとする。ただし、チームの勝敗が決まっている場合は行わない。
 - イ チームの勝敗は勝者数によって決める。勝者数が同数の場合は取得本数により、勝者数・取得本数が同数の場合は、任意の代表者による代表者戦を3分1本勝負で行う。勝敗の決しない場合の延長戦は、新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法に基づいて、勝敗の決するまで行う。代表者選考は、当該校に任せる。
 - ② 個人戦
 - ア 3分3本勝負、勝敗の決しない場合の延長戦は、新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法に基づいて、勝敗の決するまで行う。
- (3) 個人戦、団体戦ともに、トーナメント方式とする。組み合わせせならびに試合順序は専門部長会議で決定する。
- (4) 本大会の審判員は千葉県小中学校体育連盟剣道専門部で委嘱した者とする。
- (5) 選手は正面垂れへ学校名と選手名を書いた名札を必ずつける。



名札をつけていない選手（垂れに白墨で書いたものを含む）は失格とする。

- (6) 選手変更については、参加申し込み用紙に記載してある補員のみとし、起用は下記によるものとする。
 - ① 補員を起用する場合は、選手変更届を試合前までに審判副主任に提出し、許可を得ること。
 - ② 補員の起用は交替者の位置とし、オーダー変更と交替者の再出場は認めない。
- ※ 選手交代に違反した場合はそのチームを失格とし、相手チームの不戦勝とする。
- (7) 抽選会後、不測の事態による病気やけが等のための選手変更については、団体戦は監督会議の開始までに別紙（補充登録願）を使い、学校長の承認を得て本部に届け出ること。但し、順位の変更は認めない。個人戦については認めない。
- (8) 監督はチームの大将の隣に座し、三角旗を持つこと。監督、選手、補欠以外は試合場に入らない。
- (9) 時計、ストップウォッチを試合場に持ち込まない。
- (10) 出場選手4名の時は次鋒を空欄とし、3名の時は次鋒、副将を空欄とする。
- (11) 外部指導者の申請は、大会当日までに大会本部に許可書を提出し、指定の席に座

- ること。
(12) 竹刀計量は大会当日に行う。

10. 参加申込み、組み合わせ会議

(1) 期日

令和4年7月22日(金) 9:00より、スポーツ科学センター(千葉県総合スポーツセンター内)第1研修室において実施する。

(2) 方法

千葉県小中学校体育連盟剣道専門部HPよりダウンロード(別紙の手順に従って)して、下記①と②を作成し、それぞれ指示された方法で申し込むこと。

① プログラム用申込み

必要事項を記入の上、Webにて登録する。

※ 外字を使用する場合には対応できない場合があるのでご了承ください。なお、関係生徒及び保護者へ必ず連絡をお願いします。

※ データをそのまま使用しますので、誤字・脱字には十分注意してください。

② 大会申込み

上記①「プログラム用申込書」を印刷し、学校長の職印を押印したものを所属支部専門部長に提出する。

③ オーダー表、個人戦出場者用短冊

各学校で印刷、作成し②と一緒に所属支部専門部長に提出する。

※ 参加承諾書、外部指導者、部活動指導員の申請は様式に従って作成し、②と同封してください。

(3) 参加費

① 団体戦 1チーム 3,500円

② 個人戦 1名 500円

11. 表彰

(1) 団体の部

① 男女とも1位～3位の計4校に賞状、メダル、カップを授与する。
(優勝校には優勝旗を授与する。)

② ベスト8の学校に敢闘賞の賞状を授与する。

(2) 個人の部

○ 男女とも1位～3位の計4名に賞状、メダル、カップを授与する。

12. その他

(1) 本大会の結果により、本年度の新人戦で次のようにシード権を与える。

① 団体戦は、準々決勝に進出した上位8校の所属する支部にシード権を与える。
準決勝に進出した4校の所属する支部は、出場枠を1校増とする。

② 個人戦は、準決勝に進出した4名の所属する支部は、出場枠を1校増とする。
また、1・2年生の選手が準決勝に進出した場合にシード権を与える。

13. 関東・全国大会の出場資格

(1) 団体の部

① 関東大会は、男女とも準決勝に勝ち進んだ4校、ならびに代表校決定戦において決定した2校の計6校に出場権を与える。

<令和4年8月9日(火)～10日(水)>

会場; 埼玉県 所沢市民体育館

② 全国大会は、男女とも優勝チームに出場権を与える。

<令和4年8月19日(金)～21日(日)>

会場; 北海道 湿原の風アリーナ釧路

(2) 個人の部

① 関東大会は、男女とも準決勝に進出した上位4名に出場権を与える。

② 全国大会は、男女とも決勝に進出した2名に出場権を与える。